

DRUG



INFORMATION

2010 No. 1

平成22年1月28日発行

ガスターD錠の製剤上の問題に伴う
ガスター錠への採用変更について

岐阜大学医学部附属病院薬剤部
医薬品情報管理室
(内線7083)

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/web/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@gifu-u.ac.jp (担当：安田)

ガスターD 錠の製剤上の問題に伴う ガスター錠への採用変更について

昨年 12 月の薬事委員会において院内における製剤変更医薬品として承認されました**ガスターD 錠 20mg（口腔内崩壊錠）**ですが、従来の**ガスター錠 20mg（糖衣錠）**と同様の方法で他剤と 1 包化することにより、下記に示すような錠剤の欠けや傷が入ることが判明しました。



薬剤部では、運用及び調剤法について検討してみましたが、従来品と同等の状態での薬剤の提供は困難であるとの結論に至りました。従って、申請診療科との協議も踏まえた上で、本剤の採用を**従来の糖衣錠（ガスター錠 20mg）**に再度戻すことと致します。

オーダーの変更は 2 月 3 日（水）からと致します。なお、院外処方においては従来通り両製剤とも使用することが可能であります。本件に関する詳細につきましては、薬剤部・医薬品情報管理室（内線 7083）までご連絡下さい。